

# Plan・Do・See Inc.

報道関係者各位

2026年4月20日  
株式会社Plan・Do・See

## Plan・Do・See、2030年に向け事業・組織改革を推進 2026年以降、京都・パリに新店、軽井沢・モロッコなどへの初進出など国内外で開業を計画

ホスピタリティを軸に多角的な事業展開を予定  
新たなステージへの挑戦に、新企業ビジョンを発表

日本及び世界46拠点の主要都市でホテル・レストラン・ウェディング等の事業を展開する株式会社Plan・Do・See（代表取締役社長：浅葉 翔平）は、このたび、2030年に向けた事業・組織改革を推進し、国内外における多角的な事業展開を加速させることをお知らせいたします。2026年以降、京都やパリでの新店舗開業に加え、軽井沢やモロッコといった新たな地への初進出など、グローバルでの事業拡大を計画しております。

また、こうした挑戦を支える指針として、新たに企業ビジョン「時代を超える憧れをつくり続ける」を策定いたしました。お客様の心を動かす体験のさらなる深化と、人々の希望となる「憧れ」の創出に取り組んでまいります。これまで大切にしてきた価値観や美意識を基盤に、事業および組織の進化を通じて次のステージへの移行を図ってまいります。



Plan・Do・See 本社麻布台オフィス

### ■新ビジョン設定の背景 - 代表取締役社長 浅葉翔平コメント



株式会社Plan・Do・Seeは、このたび新たなビジョンを策定しました。弊社は創業以来、「日本のおもてなしを世界中の人々へ」というビジョンを掲げ、ホテル・レストラン・ウェディングといった領域において事業を展開してまいりました。

近年、日本の観光市場は大きく変化しています。訪日外国人の増加により、日本は世界中の人々にとって身近な存在となりました。さらに、AIをはじめとするテクノロジーの進化によって、多くの仕事が効率化・自動化される時代が到来しています。このような環境の中で、いま改めて「人にしかできない価値とは何か」が問われています。

こうした時代の変化の中で、弊社自身の役割も進化させる必要があると考えています。AIでは代替できない、人の感情に寄り添い、期待を超える体験を創り出す力 — それこそが、これまで弊社が培ってきたホスピタリティの本質です。そしてこの価値は、特定の業界にとどまるものではなく、あらゆる産業において必要とされるものだと確信しています。

だからこそ弊社は、創業以来大切にしてきたビジョンを見直し、新たなステージへと進みます。今後はホスピタリティをコアとし、業界の枠を越えて他産業へと挑戦してまいります。それは単なる事業領域の拡大ではなく、「人にしかできない価値」を社会に実装していく取り組みです。

また、組織そのものも進化させていきます。組織は筋肉と同じく、壊し、鍛え直すことでより強くなるものです。これまでの在り方にとらわれず、変化を恐れずに進化し続けることで、より強い組織へと成長していきます。

弊社はこれからも、創業から大切にしてきた想いを土台にしながら、新たなビジョンのもと歩み続けてまいります。ホスピタリティの可能性を広げ、社会に新しい価値を提供していきます。

コーポレートサイト：<https://plandosee.co.jp/>

PRESSROOMアカウント (@pds\_pressroom)：[https://www.instagram.com/plandosee\\_pressroom/](https://www.instagram.com/plandosee_pressroom/)

## ■Plan・Do・Seeの事業について

当社は、ホテル・ブライダル・レストラン・一般営業を中心に、商品開発、店舗開発、地域開発まで、ホスピタリティを軸とした多様な事業を展開しています。加えて近年では、飲食領域における価値提供をさらに深化させるべく、フードインフラ（製造・供給）事業にも取り組み、企画から提供に至るまで一貫した体制の構築を進めています。

また、創業以来邁進してきたホスピタリティ事業にとどまらず、富山銀行との資本業務提携や、海外の高度特定技能人材紹介に特化した人材事業「Plan・Do・See Global」の展開をはじめ、建築機能を担う「Plan・Do・See Construction」、食の開発・供給基盤を担う「Plan・Do・See Factory & Lab」、不動産の企画・開発を行う「Plan・Do・See Estate」など、各機能を内包した事業体制の構築を進めています。

これらは単なる多角化ではなく、これまで培ってきた“体験設計力”や“場づくり”の思想を軸に、空間・人材・食・不動産といった領域へと事業を拡張し、より一体的かつ持続的な価値提供を実現するための取り組みです。

今後も、人の感情に寄り添い、期待を超える体験を創出するという本質的な価値は変えることなく、不動産、Eコマース、アパレル・小売、エンタテインメントなど、新たな産業領域へと事業を発展させていきます。

## ●海外人材・教育紹介事業 | 株式会社Plan・Do・See Global

今後の日本の人手不足と人事課題を見据え、ホスピタリティ人材を育成・繋ぐ・創る・支える、一気通貫のサービス設計で、採用後の“活躍”まで見据えた支援を行っています。

サービスの質を支える人材の価値を再定義し、現在インドネシア、スリランカ、ミャンマー、ネパールの4カ国で日本への就労意欲が高く、意欲的な人材育成を行っております。

<https://pdsg.co.jp/corporate/>

## ●建設事業 | 株式会社Plan・Do・See・Construction

施設開発の初期段階から運営視点を組み込み、使われ続ける建設の実現を目指します。単なる設計・施工にとどまらず、「体験が生まれる空間」としての最適解を追求し、長期的に価値を持ち続ける場づくりを推進します。

<https://pds-c.co.jp/>

### ●フードインフラ事業 | 株式会社Plan・Do・See FACTORY & LABO

自社のレストラン運営で培った知見をもとに、食材開発・加工・供給までを一体化したフードプラットフォームを構築します。品質と再現性を両立させることで、店舗の枠を超えた食体験の提供と、新たな食の価値創出を目指します。

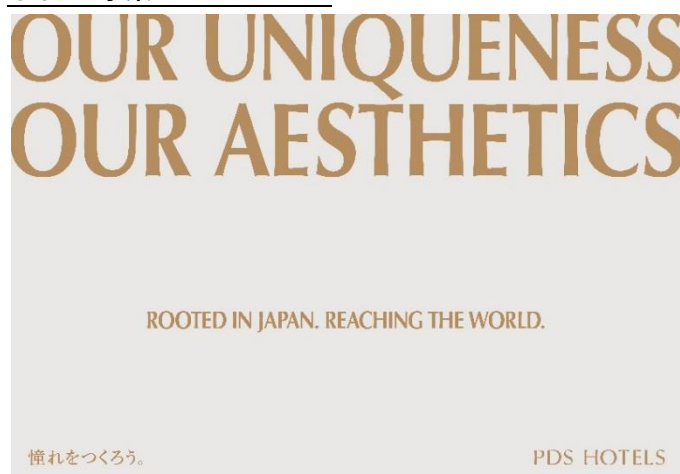
<https://pds-factorylabo.co.jp/>

### ●不動産事業 | 株式会社PDS Estate

物件取得から企画・開発・運営までを一体で捉え、エリア価値の向上に寄与する不動産事業を展開します。単なる資産運用ではなく、「人が集い、文化が育つ場」としての不動産価値を再定義し、持続的な街づくりに貢献します。

※近日公開予定

### ●ホテル事業：PDS HOTELS



Plan・Do・Seeが運営するホテルを傘下に入れた統一ホテルブランドとして「PDS HOTELS」を2023年2月に発表しました。2019年のおちあいろ、2020年のTHE AOYAMA GRAND HOTELの開業を皮切りに、当社はホスピタリティの中でも特にホテル事業に注力し展開を続けており、「Our Uniqueness, Our Aesthetics（私たちがらしさ、私たちの美学）」をフィロソフィーに掲げ、それぞれの土地や建築、歴史が持つ独自性と、Plan・Do・Seeの美学を通じた空間づくりを大切にしています。

#### 近年開業予定ホテル

- ・2026年5月23日開業 South Gate Hotel Okinawa（沖縄県・那覇市）
- ・2026年8月開業予定 箱根G邸。（神奈川県・箱根町）
- ・2026年12月開業予定 The Alps Hotel Hakuba（長野県・白馬村）
- ・2027年1月開業予定 The Maritime Hotel Yokohama Bay（神奈川県・横浜）
- ・2027年8月開業予定 山の上ホテル 東京（東京都・千代田区）

国内では、この他にも京都での新店、軽井沢エリアでの事業計画が進行中、国内だけでなくバリ島・インドネシアやモロッコ・北アフリカの国外の開業案件も進んでおり、近日中に情報公開を予定しております。

ホテルブランドサイト：<https://pdshotels.com/>

ブランドインスタグラム（@pds\_hotels）：[https://www.instagram.com/pds\\_hotels/](https://www.instagram.com/pds_hotels/)

## ■株式会社Plan・Do・See 概要

2026年より「時代を越える憧れをつくり続ける」を新ビジョンに掲げ、日本及び世界46拠点の主要都市でホテル・ブライダル・レストラン・一般営業事業、また、商品開発から店舗開発、地域開発など多岐にわたり事業を展開。

任天堂旧本社社屋と建築家・安藤忠雄氏設計監修の新建築が融合したホテル「丸福樓（京都市）」、青山ベルコモンズ跡地に生まれたホテル「THE AOYAMA GRAND HOTEL（東京青山）」、「おちあいろう（伊豆市）」、「ザ ソウドウ 東山 京都（京都市）」、「THE ORIENT（神戸市）」などを運営。

会社名	：株式会社Plan・Do・See
代表者	：代表取締役社長 CEO 浅葉 翔平
所在地	：東京都港区
設立	：1993年
事業内容	：ホテル・レストラン・ウェディング事業の企画・運営、国内外における ホスピタリティ事業のプロデュース
URL	： <a href="https://plandosee.co.jp">https://plandosee.co.jp</a>